



ひろせ けいすけ
広瀬 慶輔です
 No.34

暑い夏が終わり、秋が来た、と思っていたら、あっという間に2022年も終わりに近づいてきましたね。皆さんにとって今年はどうな1年だったでしょうか？私自身は、いろいろな環境の変化もあり、非常に思い出に残る1年となりました。

さて、冬は空気が乾燥し、ウイルスも活動しやすい季節になります。クリスマスなど、いろいろな楽しいイベントがある季節でもありますが、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどに気を付けながら、残り1か月を楽しく過ごしましょう。

似ていますか？

今年の文化芸術祭は通常開催となり、寝屋川市駅前から市民会館にかけて一帯のエリアが非常ににぎわっていましたね。

私も市民会館で挨拶をした後、駅前のさわやかロードを散策していると、ある一枚の絵に目を奪われました。



どこかで見たことある顔だなあ、と思っていると…そうです！なんと、私の似顔絵が、店頭飾られていました。



うまく特徴が捉えられており、なんだか自分の顔なのに、見ていて思わず笑ってしまいました。どうでしょう、似ていますか？

▲後日送っていただきました

活気が戻ってきましたね！

10月から11月にかけて、各コミュニティセンターでのお祭りや商店街のハロウィンイベントなど、市内のイベントにたくさん参加しました。今年は多くのイベントが感染症対策をしたうえで通常開催され、どれも大盛況でした。

市が活気にあふれている姿を見ると、私も元気が出てきます。



点野ふれあいフェスティバル▲



◀西北コミセンでの一コマ

寝屋川「らしくない」!?

11月4日から6日まで打上川治水緑地で寝屋川市初のお月見イベント「月見とランタンの夕べ」を開催しました。

広場一面を埋め尽くすランタンや美しくライトアップされたメタセコイアは非常に幻想的で、大人な雰囲気醸し出されており、市の新たな魅力を発信できたのではないのでしょうか。

初日の点灯式の後に、多くの方から声をかけていただき、「こういったイベントがあると嬉しい」「すごくきれいでした」「良い意味で『寝屋川らしくない』」といった感想を聞き、さらに頑張ろうと決意を新たにしました。

ちなみに…イベント実施前に多くの場所でPRしていたのですが、たまに「月見とランタンのうたげ」と言ってしまうことは内緒です…(笑)



◀点灯式の様子



▲巨大ウサギも登場

